

春休みの生活について

目黒区立第十一中学校

校長 豊島 修二

生活指導部

3 月 26 日から春休みとなります。春休みは他の休みと違い、それぞれが上級学年に進むための「心の準備」をすることが大切な休みです。しかし、学校生活から離れることで生活のリズムをくずしがちになります。有意義な春休みとなるように、次のような点に注意して、4 月から良いスタートが切れるようにしましょう。

1. 規則正しい生活

- ① 日々の生活の計画を立て、実践できるようにがんばろう。
- ② 家の手伝いを進んでやり、家族と協力して充実した日々を送ろう

2. 安全で健康な生活

- ① 正しい生活のリズムをつくろう。
- ② 自転車による交通事故が増えています。交通ルールを守り、被害者や加害者にならないように注意しよう。

3. 学習について

- ① 一年間の学習の結果をふりかえり、反省し、計画的に復習をしよう。
- ② 苦手な教科やわからないところを見直し、意欲的に復習し、次年度にそなえよう。

4. その他

- ① 外出するときは、行き先、用件、同行者、帰宅時間を家の人に言って出かけよう。
- ② 外出時は、服装、頭髪等に注意し、被害にあわないように注意しよう。
- ③ 夜間外出、友人宅への外泊は原則としてやめよう。
- ④ 休み中の登校は、標準服またはジャージとし、自転車での登校は禁止です。
- ⑤ 家族団らんの場をつくり、新学年の希望や抱負について話し合おう。

上級生になる心の準備をしよう

春休みはわずか 11 日しかありません。しかし、この間に皆さんは大きく変化します。学年が一つ上がったただけなのに、何がそうさせるのでしょうか？ それは、学年が進級することによって「一つ大人になった」という意識であろうと思います。そして、そこには

皆さんの成長をみることもできるのです。ところが、次にあげるような望ましくない成長の姿を見せる生徒が時々います。

- ・ 服装がだらしなくなる生徒。(シャツ出し、タイ・リボンのつけ方、スカート丈等)
- ・ 中学生にふさわしくない頭髪にする生徒。(脱色、茶髪、整髪料をつける等)
- ・ 態度が横暴になったり、乱暴な言葉づかいになる生徒。
- ・ 不要物を持ってくる生徒。

人間としての成長は、心の成長が大切です。見せかけだけのものであってはならないはずです。周りの人から「大人になったね」「しっかりしてきたね」といわれるように、人間として中身のある成長をしてほしいものです。そのためにも、皆さん自身が「一つ大人になった」という自覚を持ってほしいのです。

気をつけよう

携帯電話やパソコンのインターネットを使つての犯罪が急激に増加しています。中学生の事件では、実名で他人の個人情報勝手に流したり、他人を傷つけたり脅迫したりするような情報を流したりする犯罪もおきています。また、利用もしていない情報サイトの高額な利用料金を請求されたり、そこから脅迫されたり等の被害も報告されています。チェーンメールを友人に送信することも犯罪となる場合があります。携帯電話やインターネットは、使い方を一つ間違えれば自宅にいても被害者、犯罪者になってしまう可能性もあるので十分注意してほしいと思います。もし携帯電話やインターネットの利用において困ったことが生じたら、すぐに保護者に話し、事が大きくならないうちに対応しましょう。警視庁のハイテク犯罪対策総合センターの電話相談もありますので利用してください。

新年度、始業式について

*新年度始業式 4月6日(水) 8:20までに登校する。(正装)

- ① 8:10~8:20の間に、第1グラウンドの新クラス名簿を見る(雨天時は生徒玄関)
- ② 新クラス、出席番号を見たら、新クラスの下足箱に外履きを入れ、旧学年の教室に入り、出席番号順に着席し待機する。
- ③ 放送の指示で体育館に行き、新学年クラス、出席番号順に整列する。

*持ち物(教科書を配布するのでバックを必ず持つてくること)

- ・ 筆記用具
- ・ メモ用紙
- ・ 上履き
- ・ 体育館履き(体育館履き袋)
- ・ ぞうきん
- ・ 通知表ファイル
- ・ 春休みの生活記録
- ・ 教科や学年で出題された課題

* 始業式後、学活、掃除、入学式準備等があります。